

質問回答書

令和8年4月23日佐伯市公告第38号にて公告し「令和8年度佐伯市空家等実態調査業務委託公募型プロポーザル」に係る質問書の提出がありましたので、下記のとおり回答します。

No	質問内容	回答
1	仕様書9業務内容の(3)空家等データベースの作成③について 「発注者のGISに取り込みを行う」とありますが、既存のGISシステムの名称を教えてください。	GISシステム名称「地域科学 TOWN」(地図のみの名称「地域科学 TOWNmap」)
2	9. 業務内容 前回調査で把握した約 3,600 戸の空家は、各戸に緯度・経度情報は付与されていますでしょうか。 もし、緯度・経度情報が付与されていない場合、当該データはどのような形式(例:住所表記、番地、地図等)で貸与いただけるか、ご教示ください。	前回調査の空家については、各戸の緯度・経度情報は付与されていません。当該データとしましては、大字、地番等を Excel 形式で貸与予定です。
3	9. 業務内容 「全踏による現地調査を行い」と記載されていますが、これと同等にすべての建築物を網羅できる現地調査方法について、ご提案させていただくことは可能でしょうか。	空家実態調査において、市内全域の建築物を対象とし、外観目視による全戸現地調査の実施が可能であれば、現地調査方法の提案は可能と考えます。
4	9. 業務内容 (4)空家の所有者調査 (5)所有者意向調査 (4)(5)ともに想定する件数はございますか。 また想定する件数を大きく下回った場合、または超過した場合、契約金額の変更は想定されますか。	(4)(5)については、空家現地調査の結果を基に所有者の特定ができた空家に対して意向調査を考えているため、想定する件数は設定していません。 また、所有者の特定ができた空家に対しての意向調査であるため、調査書回収件数に関わらず契約金額の変更は想定していません。